

## 不適合情報

2024年2月6日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	非常用ディーゼル発電機(A)清水加熱器ポンプメカシール部からシール水が滴下していることを確認した。当該ポンプを点検・修理。なお、清水加熱器ポンプの運転状態に異常はなく、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/01/27	
2	その他	屋外用ダストモニタ(No. 1)点検後の $\beta$ 濃度・ $\alpha$ 濃度測定値が、点検前の約10倍に増加していることを確認した。放射能観測車により代替測定を実施。当該事象の原因を調査。	2024/01/30	